

[DSF ePM Checklist] MR 3.0T Architect, 750/750Wおよび1.5T 450/450W, Artist/Artist EVO (DV)

手順と参照資料

DSF ePMサービスマニュアル点検手順のリファレンス

SIMS点検の手順とステップについては、以下のサービスマニュアル/説明書を参照：

- MR Discovery MR450 1.5T Service Methods; DIR 5690020-8EN
- MR Optima MR450W BASE 1.5T Service Methods; DIR 5690010-8EN
- MR Optima MR450W GEM 1.5T and Signa Artist-T 1.5T Service Methods; DIR 5690013-8EN
- MR Signa Artist 1.5T Service Methods; DIR 5690016-8EN or SIS DOC # BBBSC0133
- MR Signa Artist Evo 1.5T Service Methods; DIR 5884920-8EN
- MR Discovery MR750 3.0T Service Methods; DIR 5690007-8EN
- MR Discovery MR750W GEM 3.0T and Signa Architect-T 3.0T Service Methods; DIR 5690000-8EN
- MR Signa Architect 3.0T Service Methods; DIR 5690003-8EN or SIS DOC # BBBSC0042

DV プラットフォーム製品の計画/予防保全（PM または点検）計画に関する追加情報は、技術報告書/サービス注意事項（SN）DOC2258200 で確認できます。

SIMSのサービス情報セット（SIS）ドキュメントを使用して製品点検のスケジュールと手順を見つける手順：

- (a) SIMS 「Modality」 フィールドで「MR」を選択し、
- (b) 「Product Name」フィールドで製品名を選択します。例：「MR SIGNA Architect」または「MR SIGNA Artist」
- (c) 「Document Type」フィールドで「Service Manual」を選択し、
- (d) 「SIS Type」フィールドで「Planned Maintenance」を選択し、次に、
- (e) 以下のタイトル（検索を絞り込むに引用符を使用）を「キーワードまたは文書番号を入力」フィールドに正確にタイプ入力します：
 - Schedule A Planned Maintenance
 - Schedule B Planned Maintenance
 - Schedule C Planned Maintenance
 - Schedule D Planned Maintenance
 - Schedule 1 Warranty Planned Maintenance
 - Schedule 2 Warranty Planned Maintenance

DSF ePM 手順/ワークフロー

- 1)お客様名、Case No.、システム ID、装置名称、国名、開始日（点検開始日）を入力する。
- 2) SR/Work Orderに関連する製品 システムID の設定 HW & SW セクションに記入する。

3) FFA SR (PM Work Order) Workflow Tool、Spotfire MR Spotfire IB System Health (PM KPI) Dashboard、または現場のSystem User InterfaceのePM form header informationから、「ソフトウェアバージョン」(オペレーティングシステム ソフトウェアバージョン)に必要な情報を入力する。

- FFA アプリケーションのショートリンク: <https://ffa.health.ge.com/#!/di/home>

- MR Spotfire 2.0 IB System Health (PM KPI) Viewer/Report Dashboardのショートリンク: <http://sc.ge.com/#!/MR PM>.

4) 他のブロックに移動するには、「磁場強度 (サイズ)」を選択し、次に「製品タイプ」を選択します。

5) "製品タイプ"を選択すると、Service Direction参照により"Service Manual Doc#"に自動で入力される

6) システムは保証期間内 (設置から12か月間) ですか? に対して「はい/いいえ」を選択する。

7) 実行する"Schedule"を選択する。選択肢は「WPM1」または「WPM2」(保証期間内)、および「A、B、C、D」(保証期間外)。

8) DSF ePM チェックリスト HW & SW 設定セクションの設定またはオプションのサービスロジックの質問に回答する。これらの質問は、各スケジュールで施設に適用される点検項目を特定するためのものです。

- テーブルサービスロジック (構成) の質問: 「このシステム ID に次のいずれかの患者テーブルオプションはありますか? - Sentinelle Vanguard Breast MRI テーブルオプション、Signa OR-Compatible テーブルオプション」に「はい/いいえ」で回答する。「はい」と回答した場合、すべてのスケジュールにてオンサイト点検が必要になる (OptionのためのRemote点検がありません)。

9) スケジュールについて、提供されたリンクを使用して、FFA Applicationおよび/または MR Spotfire IB System Health Page (PM KPI) を開く。MR Spotfire IB System Health Page が FFA Digital Cockpit 選択オプションになります。Service Manual/Service Note に従って、これらのツールからePM Checklistの最初のPM TaskまたはSite Condition Healthの入力をする。

10) スケジュール B または D のチェックリストの最後にある Service Logic Question (リモートまたはオンサイト方式の決定)を確認する。最後の質問に (「はい」または「いいえ」で) 回答します。接続性または Spotfire/FFA のバックオフィスデータがあり、すべてのリモートデジタルチェックにPASSしましたか? すべてにPASS (緑色) している場合、スケジュールをリモート方式で完了できます。そうでない場合は、オンサイトが必要となります。

11) 点検結果をお客様に電話で報告します。リモート点検の場合は、お客様にオンサイト訪問が不要である旨を報告し (お客様の他の要求や修理 (CR) がないことが前提)、訪問作業をキャンセルします。オンサイト方式が必要な場合 (チェックリストがリモート分析で完了しない、コンディションの健全性の項目または顧客項目の注意が必要)、追加の訪問活動が必要となります。

12) いずれかの方法で点検が完了したら、DSF ePMをService Forms Repositoryに保存し、サービス記録 (SR) に接続して、SRを閉じます。

お客様とサービス情報

お客様名

長崎大学病院 御中

サービス記録#:

15746851

システム番号/シリアル番号

EM0611_MRI

お客様機器名称:

MRI

国

JAPAN-JA

開始日

2025-10-31

HWとSWの設定

DV28.0 R06 2126.a MR

磁場強度（サイズ）： 製品タイプ：

3.0T	v	Discovery 750	v
------	---	---------------	---

システムは保証期間内（設置から12か月間）ですか？

いいえ v

スケジュール：

A v

このシステム ID に次のいずれかの患者テーブルオプションはありますか？ – Lite Patient Transport テーブルオプション、Sentinelle Vanguard Breast MRI テーブルオプション、Signa OR-Compatible テーブルオプション

(いいえ

スケジュール A

HWとSWの設定

この施設またはシステムに酸素モニターが装備され、保守契約に含まれていますか？

はい

施設またはシステムには Brainwave Lite PC オプションが装備されていますか？

いいえ v

安全に関するソフトウェアバージョンの確認

PM Check

コメント

システムにインストールされているアプリケーションソフトウェアバージョンを記録する。

DV28.0 R06 2126.a

システムにインストールされているサービスパック番号を記録する。

なし。

注: FFA または Spotfire Digital PM ツールを使って、合格/不合格を判定してください。Back Office データがツールと連動しない場合は、Engineering SW Matrix を使って手動で合格/不合格を判定します。オンラインドキュメントライブラリから DOC1667089 (SW Matrix) にアクセスしてください。

PM Check

コメント

MR SW マトリクスからアプリケーションソフトウェア Rev
を記録する。

DV28.0 R06 2126.a

PM Check

コメント

該当するアプリケーションソフトウェアのFMIタイプは「Safety」ですか？

はい いいえ

MR SW マトリクスから最低限のサービスパックを記録（または「なし」と記録する）。なし。

MR SWマトリクス上で要求されているSafetyサービスパックはありますか？

はい いいえ

交換部品 / 消耗部品

注: 交換を予定している場合、コメント欄に部品毎にSR#を記入してください。

交換部品 / 消耗部品	BOM PCM サブコンポーネント	テストの目的	リファレンス/ジョブカード	結果	コメント
30C電池交換ステッカーの確認	GOC	コンピュータ Host PC CMOS Batt (3V) CR2032; 部品 5129534-3	「手順と参照資料」の項を参照	交換期限前	✓ 前回点検時交換済。

システムの状態確認 & OW トリガーレビュー項目（カスタマーレビュー）

点検項目	BOM PCM サブコンポーネント	テストの目的	リファレンス/ジョブカード	結果	コメント
システムの状態確認（カスタマーレビュー）	イメージ品質	Site Condition Health	https://ffa.health.ge.com/...	合格	✓

コアシステム項目

点検項目	BOM PCM サブコンポーネント	テストの目的	リファレンス/ジョブカード	結果	コメント
ヘリウム配管の状態確認	施設（安全性）	マグネットルームの換気	「手順と参照資料」の項を参照	合格	✓
緊急排気口の確認	施設	マグネット ルーム テスト	「手順と参照資料」の項を参照	合格	✓
患者アラートシステムの動作確認	デスクトップ（安全性）	マグネット ルーム テスト	「手順と参照資料」の項を参照	合格	✓
患者運搬システムのアライメントとレベルリングの確認	Patient Handling	Patient Handling	https://ffa.health.ge.co...	合格	✓

患者テーブルの動作確認	Patient Handling	Patient Handling	TB DOC3177272を参照	合格	√	
クレードル/テーブルリリースブロック調整/クレードルリリース機能確認	Patient Handling	Patient Handling	「手順と参照資料」の項を参照	合格	√	
Emergency Off 機能および Emergency Stop機能とインジケータライトの確認	PDU	PDUテスト	「手順と参照資料」の項を参照	合格	√	
LVShim –Gradshim	イメージ品質	システム性能	「手順と参照資料」の項を参照	合格	√	
EPI White Pixel Test (PM Mode)	イメージ品質	システム性能	「手順と参照資料」の項を参照	合格	√	
点検項目	BOM PCM サブコンポーネント	テストの目的	リファレンス/ジョブカード	結果		コメント
System Performance Test (SPT) (PM Mode) 注意： (1) SPT には約60分かかります。 (2) SPTの前に EPIWP と LVShim Cals を実施します (3) 並行作業を完了します（サービスマニュアルを参照）	イメージ品質	システム性能	「手順と参照資料」の項を参照	不合格	√	テスト項目の一部にて若干のSpecoutを確認しました。イメージへの影響はありません。
PM Check	システム性能	システム性能	「手順と参照資料」の項を参照	不合格	√	SPTテスト項目の一部にて若干のSpecoutを確認しました。イメージへの影響はありません。
コンピュータの時刻/タイムゾーン/日付の確認	GOC	コンピュータテスト	「手順と参照資料」の項を参照	合格	√	
マグネット周囲の物理的検査：ボア内部およびマグネット前後に変色がないかの確認	マグネット	マグネット ルーム テスト	「手順と参照資料」の項を参照	合格	√	

RFスキャンルーム ドアスイッチの確認	施設	マグネット ルーム テスト	「手順と参照資料」の項 を参照	合格	√	
PAC漏れ電流試験	マグネット	マグネット ルーム テスト	「手順と参照資料」の項 を参照	合格	√	
ECGリード設置、 機能チェック/ Cardiac Gating Cable	システム性能	マグネット ルーム テスト	「手順と参照資料」の項 を参照	合格	√	
患者テーブルの油 量確認 注記: 1) スケジュール A はオンサイト点検 手順を実行。 2) (DV28 SW には 適用されません) スケジュールB&D はOW 2.0ルールを 使用: mr-table-ib (Vertical Movement) 3) ルールが「不 合格」の場合、オン サイト点検を実 施。	Patient Handling	Patient Handling	「手順と参照資料」の項 を参照 https://ffa.health.ge.co...	合格	√	
リークセンサの動 作確認	PDU	PDUテスト	「手順と参照資料」の項 を参照	合格	√	
MDPの電源とアース 接続およびバッ テリー交換ラベル 確認 (ラベル P/N 5661793 を使用し ます)	MDP	ラベル確認	「手順と参照資料」の項 を参照	未完了	√	内臓バッテリ ー交換を計画 いたします。
DQA II Calibration	イメージ品質	イメージ品質	「手順と参照資料」の項 を参照	合格	√	
Tファイルのクリー ンアップ	GOC	コンピュータ テ スト	「手順と参照資料」の項 を参照	未完了	√	有用な過去のlo gが消えるため 未実施。HDD のひっ迫はあ りません。
エラーログの削除	GOC	コンピュータ テ スト	「手順と参照資料」の項 を参照	未完了	√	有用な過去のlo gが消えるため 未実施。HDD のひっ迫はあ りません。

Save Info	GOC	コンピュータテスト	「手順と参照資料」の項を参照	合格	√
冷却キャビネット クライオクーラー フィルターチェック/FPUフィルターの清掃	冷却システム	冷却キャビネット	「手順と参照資料」の項を参照 HEC/LCS の場合 タイプ G6000EN; DOC1806874 タイプ G6001EN; DOC1816671	合格	√
SSAキーの期限確認	GOC	コンピュータテスト	「手順と参照資料」の項を参照	合格	√
Dual Drive Quadrature Calibration (3.0T のみ)	イメージ品質	イメージ品質	「手順と参照資料」の項を参照	合格	√

システムオプション項目

点検項目	BOM PCM サブコンポーネント	テストの目的	リファレンス/ジョブカード	結果	コメント
酸素モニターの機能確認	酸素モニター (オプション部品)	マグネット ルームテスト	「手順と参照資料」の項を参照	合格	√

Equipment Operation Check (EOC) : MRU機能チェック

点検項目	BOM PCM サブコンポーネント	テストの目的	リファレンス/ジョブカード	結果	コメント
MRU バッテリー/LEDサービスチェックの実施 注記: 1) 従来の四半期チェック - MRU テストマトリクスを参照してください。 2) 訪問点検時のみ実施します。 3) MRUバッテリーラベルチェックを含みます。	マグネット	安全性	「手順と参照資料」の項を参照 SIS CQY0016 DOC1483832	合格	√

コメント・ツール・添付ファイル

使用ツール

ツール詳細	シリアル番号	バーコード	校正期限日
ANALYZED GASES/OX-017-N	2411002230	NA	2025-11-01

ツール詳細	シリアル番号	バーコード	校正期限日
その他のツールは電子記録にて登録。			

ツール詳細	シリアル番号	バーコード	校正期限日
ANALYZED GASES/OX-021-N	2411002240	NA	2025-11-01

添付ファイル

ファイル選択 選択されていません
Attached Documents :

GE HealthCare担当者

作業者数

1

名前:	SSO # :	サービス記録#
太田章吾	212738479	15746851

完了日

2025-10-31

お客様署名

Yes Not Required